

昭和49年度予算

総額11億6,813万



積極的に実施するため、六千五万三千円が計上されています。

◎農免道路整備事業

富下・新井間を改良舗装する事業で、四十七年度から四十九年度の三ヵ年継続事業として着工しているものです。本年は最終年度で二千六百八十八万一千円が、計上されています。

◎庁舎建設事業

四十八、四十九、五十年度の三年継続事業による新庁舎（鉄筋コンクリート二階建二千三百五十五平方メートル）建設総額三億四千六百七十三万三千円で、本年度は一億四千七十三万七千円が計上されています。

◎団体営畠地総合整備事業

新規事業で、南条地区の台地畠地改良事業で面積二十五ヘクタール（一台、小川台十三ヘクタール）と耕頭数の見込み増、及び冷蔵庫ボイル使用料の値上げを見込んでいます。

◎野菜出荷近代化事業

指定野菜の振興に生産出荷の近代化をはかるため、四十九年度から三ヵ年継続事業で近代化施設の導入を推進。本年度は六百三万三千円が計上されています。



◎医師住宅建設事業

住民の医療不安を解消するため四十八年度（白磯地先に建設）に引き続き、無医地区である日吉篠本）に医師住宅を建設。木造平

◎町道整備事業

町内の主要道路の改良、舗装を

に比較し八・二%、二百万三千円の増加です。これは歳出での人件費の伸びによるもので他は前年度並です。これに対する歳入は、事業収入（使用料の二百円引上げ）及び繰越金をもって充当しています。

◎食肉センター
食肉センター特別会計予算額は八千七百五十六万一千円で、前年度に比較し十九・三%、一千四百

に比較し八・二%、二百万三千円の増加です。主な増加は、歳出でボイラード交換など、施設改善整備費、人件費、一般会計の繰出金の増加によるものです。歳入では、事業収入（と殺頭数の増加及び冷蔵庫、ボイル使用料の一部値上げ見込み）と繰越金、繰入金が主たるものですが、事業収入については、

と繰頭数の見込み増、及び冷蔵庫ボイル使用料の値上げを見込んでいます。

屋一二三・七平方メートル、工事費九百万円が計上されています。

本）に医師住宅を建設。木造平

